OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	デザイン理論　35号　投稿規程/執筆要領
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 1996, 35, p. 85-85
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/53083
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

「デザイン理論」投稿規程

昭和37年11月11日改正，昭和60年11月８日改正，
平成２年11月10日改正，平成６年７月９日改正

1．内　　容：デザインに関する未発表の論文，研究報告。
2．投稿資格：本会会員。
3．採　　択：採否及び掲載号については編集委員会が決定する。
4．査　　読：論文については，編集委員会が査読者２名に依頼する。査読結果は編集委員会が本人に通知する。結果は，(A)無条件採用，(B)条件採用，(C)不採用とする。査読期間は２ケ月とする。
5．執筆要領：別に定める。
6．提出期限：論文は随時，研究報告等は８月末日。
7．提 出 先：意匠学会編集委員会。

なお，以上の規程は，平成６年７月９日より発効する。

「デザイン理論」執筆要領

平成６年６月４日　編集委員会決定

1．原　　稿：

原稿は400字詰め横書原稿用紙に横書きとする。

ワープロで作成する場合は，Ａ４大の紙に１行40字，１頁30行程度で作成すること。査読論文の場合は最終原稿とともに，また，研究報告等は原稿提出時に，フロッピー（機種，ソフト等を明記）も提出すること。いずれの場合も，提出に際しては，コピーをとって手元に保存すること。

また，所定の割付用紙に割り付けを行なって，原稿とともに提出すること。割付用紙は必要に応じて各自コピーすること。

2．原稿の分量：

分量は学術論文と研究報告はともに，図版，図表，注などすべてを含めて，刷上りで，14頁以内とする。(400字詰原稿用紙では約45枚である)。紙上発表は８頁以内，発表レジメは２頁とする。

3．原稿の構成：

原稿には，表紙，本文，注，および学術論文と研究報告には欧文（原則として英文）要約，キーワードを付すこと。

表紙には，表題，著者名（ふりがな付き），所属機関名を和文と欧文（原則として英文）で書くこと。

欧文要約は，刷上り１頁とする。語数は約200語。必ず，タイプライターまたはワープロで作成すること。また，できる限り，当該言語を母国語とする人の校閲をえておくこと。

キーワード（和文および英文）は，それぞれ５語以内とする。

4．図・表のレイアウトなど：

図版はモノクロームとし，位置の指定，大きさ，レイアウト，必要なトリミングなどはすべて執筆者が行なうこと。レイアウトなどには学会指定の割付用紙で行なうこと。

図版などの著作権の問題があると思われる場合は，執筆者自身が事前に許可をとっておくこと。当学会は著作権についての責任は負わない。